

大学教育研究センター全学 FD 事業

第18回大学教育研究セミナー(5月13日研究員会議終了後開催)

入学者追跡調査報告(平成28年3月)

2005年度より、大学教育研究センターでは、本学の教育改善に資する研究を一層推進していくための知識の共有化やディスカッションの場、センター専任・兼任研究員を中心とする大学教育に関する学内勉強会の場として、大学教育研究セミナーを実施してきました。過去には、センター研究員による研究成果報告、大学教育に関するトピック勉強会、センターの重点研究課題等、多様なテーマを取り上げてきました。

第17回目の今回は、センターの大久保敦専任研究員から、平成28年3月時点の入学者追跡調査委員会の調査研究成果について、ご発表いただきます。

今回は、大学教育研究センター研究員会議の終了後に、センターの研究員および事務職員の方々に対象に開催いたします。お忙しいなかではありますが、センターの教職員の方々は、ふるってご参加いただければと存じます。

「第18回大学教育研究セミナー」

日 時:2016年5月13日(金)11:30~12:10

場 所:全学共通教育棟2階会議室

テーマ:「入学者追跡調査報告(平成28年3月)」

【センター研究員による研究成果報告】

発表者(兼企画担当):大久保敦 大学教育研究センター副所長

専任研究員・教授

本学のアドミッションポリシー(入学者受入れの方針)や本学の教育諸活動の方向性を策定するためには、本学の入試に関わる動向や、入学後の学生の学習状況を、継続的に客観的に把握し分析することが重要です。

今回のセミナーでは、2016(平成28)年3月時点の入学者追跡調査結果の報告を大久保先生に行っていただき、本学の入試や学生の学修状況を基に本学の教育的課題について、考察を深めたいと思います。

(運営担当:飯吉)

以 上